

令和4年度 宮崎県移植推進財団事業報告

1 臓器提供意思表示の推進や移植医療の普及啓発事業

(1) 献血同時街頭キャンペーン (6/17、12/9 於：宮崎産業経営大学)

宮崎はまゆうライオンズクラブが主催するキャンペーンに参加し啓発活動を実施

(2) みやざき “いのちのリレー” ポスターコンテスト

募集期間：7/25～9/7 応募総数：121点 表彰式：10/16

入賞作品展示：10/16～21 (イオンモール宮崎)、11/14～25 (県立宮崎病院)

※ 一般社団法人宮崎県腎臓病協議会と共催して実施

(3) グリーンリボンキャンペーン in みやざき (10/16 於：イオンモール宮崎)

ステージ：バルーンツイスター、みやざき犬のパフォーマンス、

臓器提供意思表示の呼びかけ、ポスターコンテスト表彰式 等

啓発ブース：ポスター・バナー展示、啓発動画放映、リーフレット配布、

臓器移植に関するクイズ (ガチャガチャ) 等

※ 宮崎県、一般社団法人宮崎県腎臓病協議会等と共催して実施

※ 宮崎県共同募金会の助成を受け、メッセージ入りエコバックを配布

(4) 宮崎県庁グリーンライトアップ (10/10～16)

(5) 県、市町村や医療機関に依頼し、公共機関等でポスター掲示、リーフレット配布

(6) 出前講座

6/27 鵬翔高等学校看護専攻科 1年生 66名

7/29 宮崎大学医学部看護学科 1年生 62名

10/28 都城看護専門学校 全学年 90名

11/15 日南学園高等学校田野分校 1年生 40名

12/5 フィオーレKOGA看護専門学校 3年生 32名

12/7 日南看護専門学校 3年生 34名

1/18 延岡看護専門学校 医療専門課程 2年生 43名

2/21 都城医療センター附属看護学校 1年生 41名

計 8校 (408名)

(7) 情報誌「MOTTO」発行

① 「MOTTO47号」 令和4年7月発行

② 「MOTTO48号」 令和5年1月発行

※ 臓器提供意思表示に関するリーフレット等 配布枚数：15,443枚

2 腎臓移植推進助成事業

腎臓移植希望者への組織適合性検査（HLA）の費用助成：2名

※ 県内在住の80名が日本臓器移植ネットワークに腎臓移植希望登録(R4.12.31現在)

3 協力体制整備支援・推進事業

- (1) 腎臓提供協力病院連絡会議 10/5（WEBにより開催）
講師：西知多総合病院(愛知県) 臨床心理士 小久保 薫 先生
演題：終末期の家族支援 ～ 患者と家族の「人となり」を理解する ～
- (2) 5類型該当施設対象研修会 3/18（於：県立宮崎病院講堂）
「法的脳死判定体験型セミナー」
講師：株式会社麻生 飯塚病院 特任副院長 名取良弘 先生
福岡大学病院 臨床検査部 林田朝子 先生、竹下和輝 先生
- (3) 院内臓器提供体制整備支援
 - ・ 県立宮崎病院を定期的に訪問 ～ 院内臓器提供体制の強化を支援
 - ・ 協力病院を訪問 ～ 院内体制の把握、情報提供 等
- (4) 臓器搬送体制の維持・強化
 - ・ 臓器搬送を円滑に行うため関係機関を訪問し協力を要請

4 賛助会員の拡充等

県内各種団体、企業、市町村等約2,000箇所へ当財団の活動状況を添え、賛助会員・寄付を募集した。

賛助会員：法人 75 団体、個人 51 人 1,667,000 円

寄 付：342 団体等 1,055,713 円

合計 2, 7 2 2, 7 1 3 円

5 あっせん業務へのコーディネーターの派遣

- (1) ドナー情報 0 件
- (2) 提供数 0 件
- (3) 移植数 0 件
- (4) 他県でのあっせん業務支援 11 件